

西大和つうしん

2011年 8月号

No.350



オオヤマレンゲ(八経ヶ岳・7/10)

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第350号(2011年8月号)

【目次】

山行計画	-----	1
8月度・9月度カレンダー	-----	2
例会山行《6月26日》大峰の山 観音峰(内田)	-----	3
訓練山行《7月 3日》大峰の山 釈迦ヶ岳(高橋)	-----	4
訓練山行《7月 3日》比良山系 白滝山~打見山(藤本)	-----	5
例会山行《7月10日》大峰の山 弥山~八経ヶ岳(勝尾)	-----	6
室内例会だより	-----	7

8 月 度 山 行 計 画

～北関東の名山三座に日替わりで登る～

例会山行 8月1日(月)～3日(水)

北関東の山 《男体山・日光白根山・那須岳》(L:三島)

【集 合】 あべの橋 7/31 20:20発

【コース】 《8/1》二荒山神社前から男体山(往復)

《8/2》湯元温泉から日光白根山(往復)

《8/3》那須山頂駅から三本槍岳(往復)

【帰宅予定】 京都八条口(8/4 AM6:10 着予定)

～今回はバーベキュー交流山行です。バーベキューを目的として
いますので奮ってご参加下さい。暑さをふっ飛ばしましょう!!～

平日山行 8月21日(日)

大峰の山《七重の滝》(L:島崎)

【集 合】 上牧町役場駐車場 6:30発

【コース】 七重の滝入口(9:00)～七重の滝(10:20)～七重の滝付近にて
バーベキュー(11:00/13:30)

きなりの湯《入浴》(14:00/15:00)

【帰宅予定】 上牧町役場駐車場 18:00着予定

～南八ヶ岳の核心部をめぐり、盟主赤岳にいたる岩稜縦走

例会山行 8月27日(土)～28日(日)

北八ヶ岳 《硫黄岳～横岳～赤岳》(L:辻)

【集 合】 8月26日・AM10:00/JR王寺駅南口(旧イズミヤ前)

JR王寺駅⇒(中央道経由)⇒美濃戸口・太陽館(宿泊)

【コース】 (27日)美濃戸口～美濃戸～赤岳鉱泉～硫黄岳～硫黄岳山荘(泊)

(28日)硫黄岳山荘～横岳～赤岳～行者小屋～美濃戸口

【帰宅予定】 JR王寺駅南口(22:00着予定)

西大和山の会 カレンダー

8 月		9 月	
1 月	} 例会山行1 男体山 日光白根山 那須岳(三島)	1 木	
2 火		2 金	
3 水		3 土	
4 木		4 日	搬出訓練
5 金		5 月	
6 土		6 火	
7 日		7 水	県連理事会
8 月		8 木	
9 火		9 金	
10 水		10 土	記念(テ外)山行
11 木		11 日	赤山三山(多賀)
12 金		12 月	
13 土		13 火	
14 日		14 水	
15 月		15 木	
16 火		16 金	
17 水		17 土	
18 木		18 日	女性部山行 比良白滝~木戸峠
19 金		19 月	
20 土		20 火	
21 日	平日山行 七重の滝(島崎)	21 水	原稿締切日
22 月		22 木	
23 火		23 金	平日山行 金勝アルプス(杉村)
24 水	原稿締切日	24 土	
25 木		25 日	
26 金		26 月	
27 土	例会山行2 八ヶ岳(辻)	27 火	
28 日	硫黄岳~赤岳	28 水	室内例会
29 月		29 木	
30 火		30 金	
31 水	室内例会		

大峰山系 《観音峰》

【日 程】 2011年6月26日 晴れ

【参加者】 L 多賀・SL島崎・田中悦・田中初・村田・辻・内田

【コースタイム】上牧 P(6:30)⇒⇒観音峰・登山口(8:30)→→第一展望台(8:50)→→観音平、休憩所(9:20)→→(9:55)観音平(10:10)→→観音峰・頂上(10:45/11:15)→→三塚(11:38)→→法力峠(12:38)→→母公堂(13:38)

19日の予定が、天候悪く一週間繰り延べになりました。これで、3度縁のなかった観音峰に、私はもう、この山には縁遠いのかしらとおもっていました。この日も、前日の午後7時の予報で、奈良南部の降水確率50、50でも絶対降らないと信じてリーダーのTさんに、先手を打って、行きたいですとメール、そして出発、天気予報はみごとにはずれ、梅雨明けを思わせる、からりとした天気。

ゆっくりとした、斜面を登り第一展望台に着き、向こうの山を見て、あれがソウモンの滝？ほら水が流れてる。そんなことを口々に言って楽しんで後、観音の岩屋に有志で行く、この山はなぜか、登山道のあちこちに源氏物語のくだりが書かれている。風が本当に気持ち良く、梅雨とは思えないさわやかな気候。

観音平休憩所で、しばし休憩の後、観音平に向かう。着くと、あった、あった、紅ヤマシャクが、本当にあったんだ。でも、この、規則正しい株の並び方は栽培してるのかな？一週間ずらせたことで、丁度よい花の開花状況でした。可愛い姿と対照的に、その反対側斜面に、忍び寄る、外来種のジギタリスの群生、何も知らなければ、わあ、きれいというところですが、正体を知ってしまったら、寒気が走る、引っこ抜きのお手伝いを少ししました。

観音平からは、遠く、大和平野、そして二上山ものぞめました。本当はこの標高なら、ぐるり眼下にいろいろなものが見えるんですが、大峰山系はここより高い山がずらり、まだ、まわりを見上げていました。

そして、観音峰に向かう。以前ここに来た時は、観音平から観音峰はすぐそこ、という印象があったんですが、これがなかなか長く感じたのです。30分少しで頂上に着き、早めの昼食後、法力峠に向かう、そして母公堂にやっと着きました。

駐車場前の店で、コーヒーとお菓子をいただきました。ここ洞川では、一般家庭の庭にオオヤマレンゲがあったり、鉢植えにしたり、洞川温泉の玄関先にも植えてあったりと、しますが、この花は、弥山に行って、見るのが値打ちです。見ない方が良かったねなんて言いながら、

後、洞川温泉で汗を流し、満足の山行でした。 (記:内田)

夏山訓練山行
大峰の山 《釈迦ヶ岳》

【日 程】 2011年7月3日

【参加者】 L 島崎・田中悦・藤井・林・内田・高橋・的場

【コースタイム】 上牧P場(6:30)→旭口登山口(8:45/9:00)→
不動小屋谷分岐(9:43)→古田の森(10:15/20)→千丈平・水場→
(10:43/55)→釈迦ヶ岳(11:12/53)→孔雀岳(13:08/20)→釈迦ヶ岳
(14:32/40)千丈平・水場(14:47/15:00)→古田の森(15:20)→
不動小屋谷分岐(15:55)→旭口登山口(16:27)上牧P場(19:10)

R168を南下し谷瀬の吊り橋の少し手前の旭橋を左折し旭貯水池沿いのクネクネ道を約1時間で旭口登山口に到着した。天気予報では午後から雨の予報であったが到着時の天気はマズマズであった。

各人ストレッチや準備をして早々に出発した。不動小屋谷分岐まではややキツイ登りなのでゆっくりと進んだ。最初の休憩時に新加入の的場さんが皆さんからザックの背負い方、ウエスト・ショルダー・チェストベルトの調整の仕方などのコーチを受けられその後はバランスに良い背負い方になられた。

登山口から約50分で分岐に到着、この辺りからバイケイソウや小笹が茂る緩やかなアップダウンを繰り返す尾根道が千丈平まで続いた。

稜線に出てから右手に大日岳の岩峰が見えたが古田の森あたりからガスが濃くなり大峰の山々が終日全然見えなくなった。千丈平の水場で冷たい水に喉を潤おし最後の急坂を登ると大峰奥駈道に出会い10分程でブロンズの釈迦如来像が建つ一等三角点の釈迦ヶ岳の山頂に着いた。

昼食後、本日の訓練山行のメイン孔雀岳へ気を引締めて出発した。最初に急下りがありその後も岩あり崖あり鎖ありロープありの急登急降の難所を三点確保で緊張しながら進み約1時間で孔雀岳に到着した。

雨も予想されたので写真撮影後急ぎ乍も慎重に釈迦ヶ岳まで戻り小休止ののち往路を下山した。

途中千丈平の水場で小休止している時数頭の鹿が現れたがすぐにガスの中に消えて行った。ガスのため終日展望がなかったのは残念だったが心配された雨も降らず予定時間に無事下山できた。岩場通過の経験・普段より速い歩行でスタミナの強化(?)など夏山山行の訓練になったと思います。

皆さん引続き訓練をやり夏山シーズンを迎えましょう。ありがとうございました。(記：高橋)

県連ハイキングリーダー学校訓練山行

比良山系 白滝山(1022m)～打見山(1108m)

【日程】7月3日(日) 晴れのち曇り一時雨

【参加者】CL 藤本・勝尾・他にリーダー学校コーチ、県連事務局長を含む奈良労山会員4名・こぶしの会1名の計7名

【コースタイム】坊村地主神社(10:00)～<林道>～伊藤新(10:42)～ワサビ大滝下(11:15/37)～▲白滝山(12:42/13:09)～オトワ池(13:16/21)～長池(13:34/49)～<送電線下の巡視路>～汁谷(15:14/33)～▲打見山(琵琶湖ヴァレイゴンドラ乗り場)(15:55)

5月開講のハイキングリーダー学校はすでに座学3度に及びも、実地の山行は今回が初めて。しかも初回リーダーを努めることとなり、いささか緊張ぎみの朝を迎える。普段の日帰りハイキングなら「ま、いいか」と置いていくシュリング、細引き、ヘッドランプ、非常食等々・・・さらにいつもどおりの食料と水5ℓでリュックはずっしりと重い。

坊村にて朽木へ向かうバスを見送り、安曇川対岸の地主神社にて出発前のミーティング。コース確認と気象状況の報告など概ね無難に済ませた後、まずは林道を歩き始める。三ノ滝への遊歩道を左に分けてまもなく、登山口の標識が目に入りそこで最初の休憩となるが、ここでコーチからは、「なぜここから登るのか？」との質問。マニュアルどおりのアドバイスではなく、生徒皆きょとんとなるようなこの手の問いかけがなんとも面白い。「登山口って書いてあるから」という答えは×に決まっているから一同頭をひねる。正解は「地形図から読み取れる登山口の地形がこの場所のそれと類似しているから。ただしこの同定が正しい可能性は50パーセント程度。」コーチのご専門は実はハイキングではなく岩と沢。いくら訓練とはいえ、このコースは遊歩道に毛の生えた程度の登山道。それを名も無き沢の分かれ目で己の判断力に賭けて右左を決する場面にみたてる。一見真面目すぎるように見えて、その実、これはまさにゲームだ、と思ったとたん、正直言って気が重かったこの「訓練」が俄かに楽しくなってきた。

この後もコーチの挑発的な攻撃をマソヒスティックに楽しみながら、最後はゴンドラで下山、という番狂わせのジョーカー札を切ってゲームオーバーとなった。雨に濡れた下山道を最後まで歩きとおす場合の危険性をもっともらしく説明するリーダーの私に、コーチの反論はなかった。その裏には、下山後、「反省会」という名の飲み会に十分な時間を割けるように、との深くあたたかい配慮があったのである。

(記：藤本)

例会山行
大峰の山 《弥山・八経ヶ岳》

【日 程】 2011年7月10日

【参加者】 L 藤本・藤井・多賀・三島・田中悦・田中初・島崎・村田・林・辻
勝尾・内田・高橋

【コースタイム】 行者還トンネル西登山口(8:52)～奥駈道出合
(9:57/10:07)～聖宝ノ宿址(11:00/07)～▲弥山(昼食)(12:14/43)～
▲八経ヶ岳(13:12/19)～▲弥山(13:51/59)～聖宝ノ宿址(14:37/44)
～▲奥駈道出合(15:35/44)～行者還トンネル西登山口(16:45)

細いクネクネとした川迫川沿いの山道をひたすら走り、トンネル西口に近づくと道路沿いに車々の列。かろうじて空いている所に駐車し登山口まで歩くもトンネルまでズーッと道路沿いは車が並び。

今日の晴天とオオヤマレンゲの咲く時期が丁度合って大賑わいだ。我がパーティも久々の13名の大所帯である。

登山口からすぐ、沢を越えた辺りからいきなりの急登になる。昨年もこの時期に同じコースを登ったが、しんどかった記憶が残っている。でも、今年は2週間後に穂高山行を控えているので気を引き締めて行こう。

一時間一寸で奥駈道出合いに着く。ここから聖宝ノ宿跡まではブナやカエデ、トウヒの中のなだらかな道を歩く。緑が輝き、木漏れ日が美しい。右手には大普賢岳や稲村ヶ岳か山並みが幾重にも重なって見える。そして去年しんどかった弥山小屋までの長い階段を登り弥山小屋に到着した。小屋の前は大勢の人達で混み合っていたので、少し離れた広場で昼食にする。昼食の後、オオヤマレンゲの咲く八経へ。一旦古今宿までグーッと下り(もったいない)又登る事30分。その間の

ゲートの中にオオヤマレンゲが咲いている。まだ蕾のや今が盛りの花、そして咲き終えて茶色になった花、さまざまだが白く清らで控えめな美しい花だ。八経の頂上に着いた頃は雲が多く眺望は今一つだった。

人も混み合っていたので早々に写真を撮って下山する。下山の途中、雷が鳴り雨に降られたがたいした事もなく、濡れた木の根や石に滑って尻もちをつきながらもトンネル西口に無事到着した。夏山訓練の効果が大いに期待できる(?)今日の山行だった。(記:勝尾)

室内例会だより

【日 時】2011年6月29日（水）19：30～20：40 事務所

【出席者】島崎、田中悦、田中初、多賀、辻、都築、三島、林、藤本、
高橋、村田、勝尾、内田、杉村、玉越、的場、藤井（17名）

1、山行報告

5月17日（火）自主山行 蓼科山 L辻 4名

5月24日（火）例会山行 赤坂山 L内田 3名

雨天のため順延して実施

6月3日（金）自主山行 七曜岳 L島崎 4名

6月5日（日）クリーンハイク 金剛山郵便道

L田中悦15名（一般7名）台風接近のため1週間順延して実施

6月12日（日）例会山行 笹ヶ岳 L田中初 9名

6月14日（火）平日山行 大台ヶ原 L村田 7名

2、山行案内

7月3日（日）例会山行 大峰釈迦ヶ岳 L島崎

7月10日（日）例会山行 弥山～八経ヶ岳 L藤本

7月20日（水）平日山行 霧が峰 L辻

7月23～26日 例会山行 北アルプス穂高三山 L藤井

8月1～3日 例会山行 男体山、日光白根山、那須岳 L三島

8月21日（日）平日山行 七重の滝（バーベキュー）L島崎

8月26～28 例会山行 八ヶ岳 硫黄岳～赤岳 L辻

3、連絡その他

・夏山訓練山行について

夏山に行くための意義と意識付けのため来年度から教育部、救助隊と連携して取り組む。今年度は3日、10日のいずれかに夏山に行かれる方はできるだけ参加してください。

・個人会員制度についての説明会を7月9日13：00より県連事務所で行ないます。

・6月25日（土）シンポジウム「春日山原始林では今、何が・・・」 内田さんが出席

・7月室内例会 7月17日（日）14：00～事務所 17：30より暑気払いをします。 魚八庭

・高市郡の的場喜義さんが入会されました。